E Q R Α U



でい のままではいけない」、 もあった。 会で破れ、 復活させた折りに上演した作品で あれからすでに20年近く年月が 一つになり、 いもんか」とみんなの気持ち その悔しさから、 北高校自主公演を 一このまま

もしかすれば、 経過しようとしている。 んなで懸命に稽古をしている。 この作品を、先生生徒で脚色し 今年の明治中学校

たかもしれない、

が、

Ļ

2

らなのか、それは今でもはっきり ということに感銘を受けていたか 思い出したからなのか、 それは自分自身の、 自分自身の手で演劇に取り組んだ かしら緊張している自分がいた。 いよいよ演劇発表。 一あの頃」を 中学生が

た」という。

思うが、 抜けるのは、

彼ら彼女らはそれを感じ

さぞ苦労したことと

させない。

出演者すべてに、

何よ

学生/500円(当日共)

すべ

切 8

それは

「大きな木」

になっている いつかきっと

かもしれない。

その日、 いという話を先輩から聞き付け、 日でもあった。 折しもそれは、 早速出掛けていた。 高校演劇県大会

10月31日、 一演された演劇

明

治中学校文化祭で

「大きな木」を観

れた時には吹奏楽の発表が行われ ではなく、 としおであったと思う。 たちの思 ステージ。 文化祭ということで、 まして関係者の感慨はひ 3年生にとっては最後の いが伝わる発表会で心打 演奏もトークも、 私が会場に足を踏み入 演劇だけ 生徒

シルヴァスタイン作

本山節彌脚 シェル

し最優秀を受賞した、

色の作品である。

実はこの作品、

私が高校2年生

の時に所属していた演劇部が県大

国大会で北海道札幌開成高校が上

1987年、

第24回高校演劇全

子どもたちにいろいろな場を設定 気のせいだろうか…。何にしても、 中学生の時にはこのようなカリキ しいシステムだと思っている。 ラムはなく新しい試みだと思う その後グッジョブ活動の報告が 生徒自らが経験できる素晴ら もっとましな大人になってい 私自身もあの頃体験していれ 余談ではあるが、 などと思うのは 私が なぜ う老人になっているのだが) う切り株になっても、 望を満たすために、 添いながら生きて行く。 織り成して行く物語。 株になってしまった時には、 木が静かに見守り、 木である。 そしてそれを大きなりんご 幹を捧げ、 「それでも木は幸せだ 実を捧げ、 そしてとうと 少年に そして寄り

少年の希

しかしこの脚本は、

結論を出さ

らないが、

決して無駄にはならな

い今回の経験と、

つのひっかか

枝

は疑問を感じたかもしれない。 の愛に、 本当にこの木は幸せだったの 自己犠牲をもとにした無償 ある人は感動し、 ある人

り若くみなぎる力がそこにはあっ

分からな

な木」 徒の思いが伝わる装置であった。 とは言えないかもしれないが、 この大きな木と、一人の少年が 舞台中央には、 が据えられていた。 決して素晴らしい! 手作りの 少年から老 りんご

向かい合っているのである。 あったものの、 生徒たちは楽しく一気に駆け抜け 途中、 少年から老人までということ 観た者に委ねて、 数人で分担しながらでは ダンスなどを交えながら 一貫した力で駆け 正面から

ぞれの胸に抱え、

それを見つめな

りとなる小さなりんごの木をそれ

がら育てて行けば、

観ることができた。 にしたところにも苦労が感じられ 演出も綺麗であったし、 幕切れの映像を使いながら の役をナレーションの 楽しく

劇団夢遊病社 1.5公演

[4-2=1]

*チケットは、青森市内各プレイガイドから発売予定。

18日(土)19:30~START! 19日(日)14:30~·17:30~START!

Friday Amusement Negative Shop 月の

■12月3日(565回)

12月10日 (566回) ■12月17日(567回)

112月24日 (568回)

■12月31日 (569回) 全てオープンライブ

○FANS番外編 12月18日(土) イーグル・フェロモンライブ 開演 19:00〜 料金500円

※スペースベンでは、毎週月曜日午後7時 30分から、沼尾美也子さんによるジャズダ ンスレッスンを開催しています。一度見学に いらして下さい。

※全て午後7時30分~、料金500円 チケットはスペースベンにて販売 八戸第 生命と Space BEN

駐車場はございませんので、 でのご来場はご遠慮下さい。 (近くに西町駐車場有り)

問 スペースペン 八戸市柏崎1-11-8 ☎ 0178-43-9876 FAX 03-5908-9120 ※スペースペンの上演内容は、ホームページまたはメールマ ガジンでご確認下さい。

tsutomu_tanaka 070-5095-2028 スペースベンHPアドレス http://spaceben.com/ Eメールアドレス owner@spaceben.com

きな木 O)

〈文/スペースベン代表 田中 勉

さんが、今後どのような道を歩み、

今回の演劇に携わった生徒の皆

作/柴山大樹 演出/田邊克彦

日時/2004年12月17日(金)19:30~START!

*全4回公演。開場は開演の30分前。

一般/800円(当日1000円)

場所/青森演劇鑑賞協会(青森市安方)

そこに演劇があるかどうかは分か

35

チケット料金